

令和7年度 不登校対策推進

「オールやまぐち」で！



子どもにとって・大人にとって

魅力＝**居場所**ある
学校づくり

視点①
自分らしさ
を発揮できる

視点②
つながり
を実感できる

視点③
成長
を確認できる

専門家・
専門機関

地域
人材

コミュニティ・スクールの協働体制

保護者

行政
機関

学校運営
協議会

家庭教育
支援チーム



【不登校対策の目標値】

- 新規不登校を **0人** に
- 学校内外の機関等で相談・指導を受けていない不登校児童生徒を **0人** に



管理職のリーダーシップとマネジメント
魅力ある学校づくり

(義務教育課地域支援・人事班)

全ての子どもたちの可能性を引き出す
魅力ある授業づくりと「学び直し」

(義務教育課指導班)

「心をつなぐ1・2・3運動」の徹底
不登校等への早期対応

(学校安全・体育課)

誰一人取り残され
ることのない

専門家等と連携した「ケース会議」
不登校等への組織対応

(子どもと親のサポートセンター)

1人1台端末等のICTの効果的な活用
不登校等への個別支援

(教育情報化推進室)

教育の推進

コミュニティ・スクールの連携・協働体制
不登校等へのチーム支援

(地域連携教育推進課)

<参考> 山口県教育振興基本計画 令和9年度目標

- ・ 1,000人当たりの不登校児童生徒数 小・中 19人 (R5 : 37.9人)
- ・ 不登校児童生徒のうち学校内外の機関等で相談・指導を受けている児童生徒数の割合 100% (R5 : 94.4%)

いじめ・不登校対策ワーキンググループ